

【重要】必ずお読みください

令和8年度（2026年度）

神奈川県 大型等運転免許取得促進奨励金

■申請受付期間

令和8年4月27日（月）～ 令和9年2月12日（金）

※ 予算の範囲内で交付するものであり、
申請金額が予算の上限に達した日をもって受付終了とします。

申請の手引き

神奈川県商業流通課

- 本手引きに記載のないものについては、要綱を参照、または神奈川県大型等運転免許取得促進奨励金事務局に確認してください。

不正受給（交付要件を満たしているように偽って申請すること等）が発覚した場合、交付決定を取り消すとともに、全額返還を求めることになります。

本奨励金は「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用した事業です。

（令和8年4月20日版）

奨励金の交付申請をされるみなさまへ

神奈川県大型等運転免許取得促進奨励金（以下「奨励金」という。）を交付申請される方は、要綱及び本手引きを十分確認いただいた上で、適切に手続きを行ってください。

<目次>

はじめに	1
I 事業について	2
1 事業の目的	2
2 対象事業者、対象事業者が雇用する従業員	2
3 交付対象経費	3
4 交付額	3
5 申請の流れ	5
II 交付の手続きについて	6
1 申請手続	6
(1)申請期限	6
(2)申請書類	6
(3)申請方法	8
2 交付・不交付決定について	8
3 その他の手続について	8
(1)交付申請取下げについて	8
(2)交付決定の取消について	8
(3)交付取消に伴う返還命令について	8
III よくあるお問合せ	9
IV 申請様式記入例	11
1 (1)交付申請書（様式第1）	11
(2)確認事項（様式第1の2）	12
(3)代表者・役員等氏名一覧表（様式第1の3）	18
2 取下書（様式第4）	19

はじめに

この手引きにおいて使用される用語の意義は以下のとおりです。

☞ 一般貨物自動車運送事業

貨物自動車運送事業法（平成元年法律第83号）第2条第2項に規定する、他人の需要に応じ、有償で、自動車（三輪以上の軽自動車及び二輪の自動車を除く。）を使用して貨物を運送する事業であって、特定貨物自動車運送事業以外のものをいう。

☞ 特定貨物自動車運送事業

貨物自動車運送事業法（平成元年法律第83号）第2条第3項に規定する、特定の者の需要に応じ、有償で、自動車（三輪以上の軽自動車及び二輪の自動車を除く。）を使用して貨物を運送する事業をいう。

☞ 中小貨物運送事業者

資本金の額もしくは出資の総額が3億円以下又は常時使用する従業員の数が300人以下であって、一般貨物自動車運送事業、特定貨物自動車運送事業の許可を受けた法人または個人をいう。

☞ 対象運転免許証

道路交通法（昭和35年法律第105号）第84条第3項に規定する第一種免許のうち、次のいずれかに該当する免許証。イ及びウにあつては、同法第91条に規定する条件のうち、積載重量が限定された中型自動車免許及び準中型自動車免許における当該限定が解除された場合を含む。

- ア 大型自動車免許
- イ 中型自動車免許
- ウ 準中型自動車免許
- エ けん引免許（第一種に限る）

I 事業について

1 事業の目的

物価高騰等の影響により厳しい経営環境におかれている貨物運送業界における担い手の確保を支援するため、県内中小貨物運送事業者が従業員等にトラックの運転免許等を取得させた際に、大型等運転免許取得促進奨励金を交付することで、免許取得を行うことを奨励するものです。

2 交付対象者、交付対象者が雇用する従業員

この奨励金の交付を受けることができる者（以下「交付対象者」という。）は、従業員の運転免許取得に係る経費を負担した中小貨物自動車運送事業者であって、次の各号に掲げる要件を全て満たすものとします。

【交付対象者の要件】

- (1) 県内に登記簿上の本店がある法人又は県内に主たる事務所等がある個人事業主であること。
- (2) 当該事業者全体における事業用貨物自動車の保有車両数が5両以上であること。
- (3) 今後も、引き続き事業を継続する意向を有すること。
- (4) 神奈川県が実施する神奈川県大型等運転免許取得促進事業のフォローアップ調査に協力すること。
- (5) 交付申請日から遡り、過去5年間に、偽りその他不正の手段等による交付決定の取消しがないこと。
- (6) 過去5年間に重大な法令違反等がないこと。



注意事項

<重大な法令違反等>

法律・条例・規則に違反する行為のうち、罰金、懲役、営業停止などの重い罰則が科されたり、公表されるような特に悪質な違反のほか、当該奨励金や他の補助金等を不正に受給した場合などが該当します。

【交付対象者が雇用する従業員の要件】

また、交付対象者が申請日時時点で雇用している従業員は、自動車教習所に入校する日から奨励金の交付申請をするまでの間において、奨励金交付対象者の県内の事業所に勤務していた期間のある者に限ります。



注意事項

<奨励金の交付対象>

- ・県内に登記簿上の本店がある法人又は主たる事務所がある個人事業者のみが対象であり、本社（本店）が県外にある事業者は対象外です。

3 交付対象経費

奨励金の交付対象となる経費は、新たに対象運転免許証の交付を受けるために、自動車教習所へ支払った費用（以下に記載の <交付対象とならない経費（例）> に掲げる経費を除く。）です。

<交付対象とならない経費（例）>

- ・消費税及び地方消費税相当額
- ・従業員自身が負担した費用（事業者が教習及び講習費用の一部を負担した場合は、事業者負担部分のみが交付対象経費となります）。
- ・免許交付手続き費用（免許交付手数料）、**仮免許交付手続き費用**
- ・特例講習のみの受講費用
- ・交付対象者が費用を振り込む際に発生する銀行等への振込手数料
- ・教習等の当日キャンセルに伴うキャンセル料
- ・合宿による免許取得の場合の食費及び宿泊費等

4 交付額

奨励金の交付額は、従前から所持している免許と新たに取得した免許の種類に応じて、表に記載の金額のいずれかを上限として交付します。

【交付上限金額一覧表】

		新たに取得した免許				
		大型 (第一種) 免許	中型 (第一種) 免許	準中型免許	けん引 (第一種) 免許	
従前 に 所 持 し て い る 免 許	大特カタピラ限定	150,000	90,000	50,000		
	大特一種・二種				80,000	
	二輪車免有				-	
	所持免許なし	-				
	普通A T	150,000	90,000	50,000	80,000	
	普通MT					
	普通二種A T限定					
	準中型5 t A T限定					
	普通二種					
	準中型5 t 限定					
	準中型					-
	中型一種・二種A T 8 t 限定					-
	中型一種・二種8 t 限定	-				
	中型一種・二種	120,000	-	-	-	
	大型一種・二種	-	-	-	-	



注意事項

<交付額の考え方>

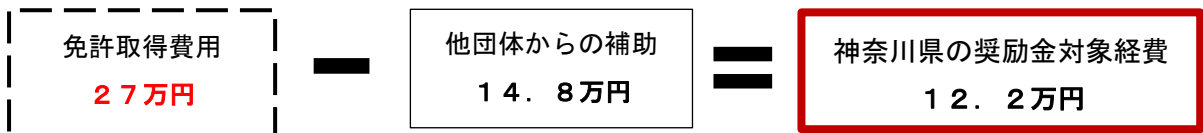
- ・大型等運転免許を取得した従業員1名につき、3ページの表に記載の金額を上限として交付します。
- ・奨励金対象経費が各奨励金の上限金額を下回る場合は、その金額を交付します。

<他の公的制度から補助等を受けたとき>

- ・他の公的制度からの補助や教育訓練給付金を受けている又は受ける予定の場合は、自動車教習所へ支払った費用から、当該補助等の額を除いた額を、奨励金対象経費とします。

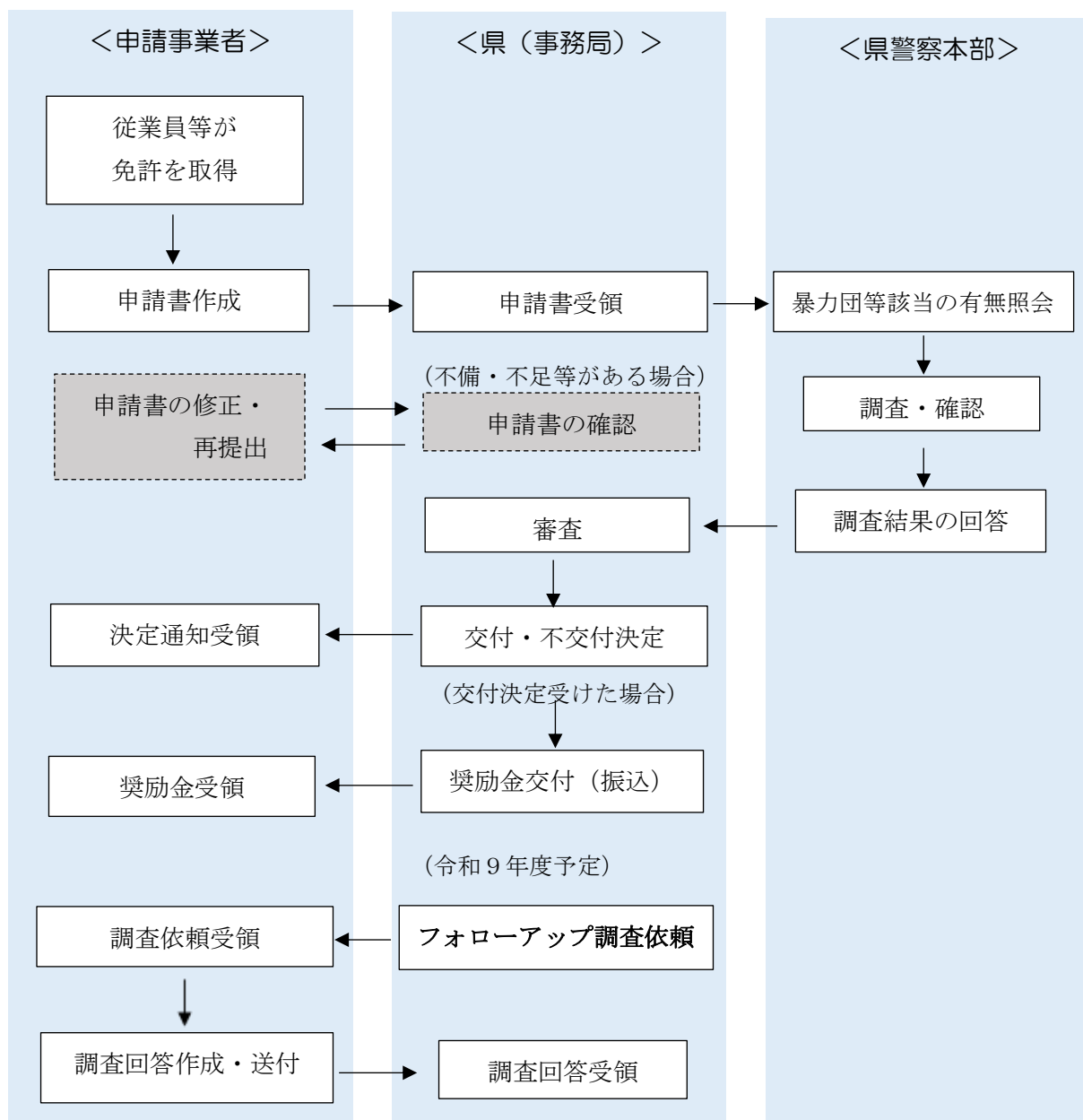
※教育訓練給付金も「他の公的制度からの補助等」に該当します

(例) 従業員が、免許取得費用27万円（税込費用29.7万円）で大型免許を取得し、他団体から14.8万円の補助を受けている場合



大型免許の場合、（従前免許が中型一種・二種の場合を除き）交付上限額は15万円ですが、このケースでは、他団体から14.8万円の補助を受けているため、免許取得費用（税抜）から14.8万円を差し引いた12.2万円が交付額となります。

5 申請の流れ



注意事項

＜交付・不交付決定まで＞

申請受領から交付・不交付決定までは時間を要します。申請書に不備・不足等があった場合は、さらに時間を要しますのでご注意ください。

II 交付の手続きについて

1 申請手続

(1) 申請期限

令和9年2月12日（金） ※消印有効



注意事項

<対象期間について>

- ・令和7年12月18日以降に自動車教習所に入校した従業員が対象です。
- ・令和9年2月12日（金）までに免許を取得し、かつ領収書等の必要書類が揃っている必要があります。
- ・予算の範囲内で交付するものであり、申請金額が予算の上限に達した日をもって受付終了とします。

(2) 申請書類

交付申請にあたっては、次ページの表に記載された書類を各1部ご提出ください。

※様式は、神奈川県ホームページ（下記URL）からダウンロードしてください。

https://www.pref.kanagawa.jp/docs/m2w/r8_oogata.html



注意事項

<申請及び審査について>

- ・申請書類について事務局及び県から連絡する場合がありますので、必ず控えを取るようにしてください。
- ・申請書類は、ボールペン等消えないペンで記入してください。（鉛筆・消えるペン等は使用しないでください。）
- ・申請書類等の証拠書類については、奨励金の交付を受けた翌年度から5年間保存してください。（要綱第13条関係）
- ・軽微なものは事務局から電話等で内容を確認させていただき、同意の上で事務局が申請書類を補正することや、追加の書類提出をお願いする場合があります。申請書には必ず日中連絡の取れる連絡先を記載してください。

< 🍷 提出書類チェックリスト >

チェック	書類の種類	備考
<input type="checkbox"/>	交付申請書（様式第1）	
<input type="checkbox"/>	確認事項（様式第1の2）	<ul style="list-style-type: none"> ・大型一種免許については、従前の所持免許により上限額が変わるため、従前の所持免許を確認し、正確に記入してください。 ・消費税及び地方消費税相当額や仮免許交付手続き費用等は交付対象経費となりません。対象外の経費を除いて計算されているかご確認ください。（P.3参照）
<input type="checkbox"/>	貨物自動車運送事業法に基づく事業の許可を受けていることが確認できる書類	<p>①貨物自動車運送事業報告規則に基づく直近の事業年度の事業報告書の表紙、②一般（特定）貨物自動車運送事業に係る許可書／貨物軽自動車運送事業に係る届出書の写しなど</p> <p>※事業証明願や認可書でも可。</p>
<input type="checkbox"/>	貨物自動車運送事業報告規則に基づく直近の事業年度の事業概況報告書の写し	資本金及び従業員数の記載された書類の写し。
<input type="checkbox"/>	（法人のみ）法人番号が確認できる書類	国税庁法人番号公表サイトで申請事業者の法人番号を検索し、表示される法人情報の画面など
<input type="checkbox"/>	（個人のみ）自動車運転免許証等本人確認の写し	
<input type="checkbox"/>	新たに取得した運転免許証の写し	氏名、交付日及び免許の種類が確認できるもの。
<input type="checkbox"/>	自動車教習所への支払いが証明できる書類の写し	<ul style="list-style-type: none"> ・領収書等、金額及び支払日が確認できるもの。 ・合宿により取得した場合、食費や宿泊費等の明細が確認できるもの。（明細がない場合は、教習所に問い合わせるなどして通所の場合の教習費用が分かる資料を添付してください。）
<input type="checkbox"/>	従業員が県内の事業所に所属、勤務していることが確認できる書類	事業所名が確認できるもの（雇用保険被保険者資格取得等確認通知書（事業主通知用）の写し等）
<input type="checkbox"/>	（法人のみ）代表者・役員等氏名一覧表（様式第1の3）	
<input type="checkbox"/>	（他の公的制度等から補助を受けている又は受ける予定の場合）交付決定通知書、交付申請書の写し等、補助額が分かる書類	<p>交付済みの場合は、交付決定通知書、申請予定及び申請中の場合は、交付申請書の写し等。</p> <p>※教育訓練給付金も対象となります。</p>
<input type="checkbox"/>	奨励金振込先の口座に関する情報が分かる書類	<p>①「金融機関名」②「支店名」③「預金種別」 ④「口座番号」⑤「口座名義（カナ）」が確認できるもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・①～⑤全ての項目が記載された通帳の表紙を1枚めくった見開きのページを提出してください。 ・インターネット・web 通帳の場合も、①～⑤の項目が全て確認できる画面を提出してください。 ・なお、口座名義は交付決定を受けた事業者（法人又は個人事業主）の名義に限ります。
<input type="checkbox"/>	前各号に掲げるもののほか、資格の確認に必要と認める書類	

(3) 申請方法

下記の提出先まで郵送でご提出ください。

※郵便事故等については責任を負いかねますので、予めご了承ください。

※直接持参による受付は行いません。

※令和9年2月12日（金）の消印有効です。

【提出先】

〒105-8672 東京都港区海岸 1-16-1 ニューピア竹芝サウスター 9F

株式会社阪急交通社 内

神奈川県大型等運転免許取得促進奨励金事務局 あて

※封筒に、『奨励金 申請書類在中』と赤字で記載してください。

2 交付・不交付決定について

提出された交付申請書を審査し、奨励金の交付可否について決定した上で、申請者に対し、決定通知書を郵送にて送付します。

なお、交付決定した申請事業者名は、後日、一覧としてホームページに掲載します。

3 その他の手続について

(1) 交付申請取下げについて

申請事業者は、取下書（様式第4）を提出することにより、申請の取下げを行うことができます。

(2) 交付決定の取消について

申請事業者が、次のいずれかに該当したときは、当該交付決定の全部又は一部を取り消すことがあります。

- ① 偽りその他不正の手段によることが明らかであるとき
- ② 要綱第3条各号及び第4条の要件に該当しないことが判明したとき
- ③ 要綱第7条の交付申請書又は同条各号の添付書類の内容について、事実と異なることが判明したとき
- ④ 要綱第8条第1項各号に該当したとき
- ⑤ 要綱第11条第1項の規定による申請の取下げがあったとき
- ⑥ その他要綱の規定又は第10条の交付決定の際に付した条件に違反したとき
- ⑦ 過去5年間において、県が実施する他の事業において偽りその他不正の手段による交付決定の取消を受けた履歴が確認されたとき
- ⑧ 過去5年間に重大な法令違反が確認されたとき

(3) 交付取消に伴う返還命令について

交付取消決定を受けた申請事業者において、既に奨励金の交付を受けている場合には、速やかにその返還を命じるものとします。

<問合せ先>

神奈川県大型等運転免許取得促進奨励金事務局

電話：050-5830-7094

受付時間：平日（土日祝日及び12月29日から1月3日を除く）

9:00～17:00

Ⅲ よくあるお問合せ

Q 1 奨励金交付額の1事業者あたりの上限額はありますか。

→上限はありません。

Q 2 交付の対象とする免許取得期間はいつからいつまででしょうか。

→自動車学校の入校年月日が令和7年12月18日以降であり、令和9年2月12日の申請期限に間に合うものが対象です。

ただし、予算の範囲内で交付するものであり、申請金額が予算の範囲を超えた日をもって受付終了とします。

Q 3 本社は神奈川県外ですが、県内に営業所があります。対象になりますか。

→対象になりません。登記簿上の本店所在地が県内の企業のみが対象です。

Q 4 トラックを所有しており、自社製品の配送に使用していますが、今回の対象事業者になりますか。

→一般貨物自動車運送事業又は特定貨物事業者運送事業の許可を取得している場合には、対象となります。

Q 5 合宿により免許を取得した場合、食費及び宿泊費等は対象経費にならないとのことですが、領収書に食費等の内訳は出てきません。問題ありませんか。

→まずは、教習所のパンフレットやホームページに内訳の記載がないか確認してください。記載がない場合、教習所に内訳を記載した領収書が発行できないか確認してください。

発行できない場合は、教習所に問い合わせた内容（問い合わせ日時、担当者、内容等）をメモし、領収書と併せて提出してください。

教習所に問い合わせても内訳が分からない場合、同じ教習所において通所で取得した場合の費用を、教習所のパンフレット等により示してください。

合宿による取得と通所による取得の費用を比較して、安価な方を交付対象経費とします。

Q 6 教育訓練給付金を受給するため、領収書が従業員本人宛てとなっています。宛名が事業所宛てではないため、給付対象外でしょうか。

→最終的に、事業者が費用を負担した場合は対象となります。

その場合、教習所から本人宛の領収書の写しとともに、従業員から事業者宛ての領収書の写しを提出してください。

また、教育訓練給付金を併給する場合は、申請時に「他団体からの補助等」として申告が必要です（様式第1の2）。

Q 7 他の補助金を受給していますが、神奈川県奨励金も対象になりますか？

→対象となります。

他の公的制度から補助金や助成金を受けている場合、その金額を奨励金対象経費から差し引いた額を基に奨励金を算出・交付します。

IV 申請様式記入例

1 (1) 交付申請書 (様式第 1)

神奈川県内に、

本店又は主たる事務所がある法人
又は県内に事業所がある個人事業
主が対象です

様式第 1 (第 7 条関係)

神奈川県大型等運転免許取得促進奨励金交付申請書

令和 8 年〇月〇日

神奈川県知事 殿

役職名の記入漏れに
ご注意ください

様式第 1 の 2 (D) 交付申請
額の欄から転記してください

住所又は所在地 郵便番号

〒231-8588 神奈川県横浜市中区日本大通 1

氏名又は団体名 株式会社〇〇〇

及び代表者氏名 代表取締役 神奈川 太郎

神奈川県大型等運転免許取得促進奨励金交付要綱第 7 条に基づき、神奈川県大型等運転免許取得促進奨励金の交付を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

交 付 申 請 額	125,000 円
-----------	-----------

神奈川県が実施する神奈川県大型等運転免許取得促進奨励金事業のフォローアップ調査に協力することについて(□にチェックする)、	<input checked="" type="checkbox"/> 同意します	<input type="checkbox"/> 同意しません
---	---	---------------------------------

調査協力への同意が
奨励金交付の条件となります

添 付 書 類	<ol style="list-style-type: none"> 1 確認事項 (様式第 1 の 2) 2 貨物自動車運送事業法に基づく事業の許可を受けていることが確認できる書類 3 貨物自動車運送事業報告規則に基づく直近の事業年度の事業概況報告書の写し 4① (法人のみ) 法人番号が確認できる書類 4② (個人のみ) 自動車運転免許証等本人確認の写し 5 新たに取得した運転免許証の写し 6 自動車教習所への支払いが証明できる書類の写し 7 従業員が県内の事業所に所属、勤務していることが確認できる書類 8 (法人のみ) 代表者・役員等氏名一覧表 9 (他の公的制度から補助等を受けている又は受ける予定の場合) 交付決定通知書、交付申請書の写し等、補助額が分かる書類 10 奨励金振込先の口座に関する情報が分かる書類 (11 前各号に掲げるもののほか、資格の確認に必要な認める書類)
---------	---

<連絡先>

申請書に不備・不足等があった場合等に対応できる担当者を記載してください

所属 (室課名)	〇〇事業所 経理部	担当者氏名	神奈川 花子
電話番号	〇〇〇〇〇〇	メールアドレス	〇〇〇〇〇〇

日中連絡のとれる電話番号を記載してください

(2) 確認事項 (様式第1の2)

・免許取得した従業員が1人の場合

様式第1の2 (第7条関係)				
確 認 事 項				
1 (法人のみ記載) 企業全体に関する事項				
常時雇用する労働者数	資本の総額又は出資の総額	保有車両	経営する事業 (□にチェックする)	
300 人	3億 円	5 台	<input checked="" type="checkbox"/> 一般貨物自動車運送事業 <input type="checkbox"/> 特定貨物自動車運送事業	
2 申請にかかる運転免許について				
① (1人目)				
新規に取得した 運転免許の種類 (□にチェックする)	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 大型一種免許(従前の所持免許が中型一種・二種以外) ↓ 1-1は、従前の所持免許の種類にチェックしてください。 <input checked="" type="checkbox"/> ①中型一種・二種8t限定 <input type="checkbox"/> ②準中型・普通車等、中型一種・二種8t限定以外 <input type="checkbox"/> 1-2 大型一種免許(従前の所持免許が中型一種・二種に限る) <input type="checkbox"/> 2 中型一種免許 <input type="checkbox"/> 3 準中型免許 <input type="checkbox"/> 4 けん引免許			
	取得年月日	①令和〇年〇月〇日	免許取得者の氏名	① 商業 次郎
自動車教習所名 (□にチェックする)	①	〇〇〇自動車学校		
		<input checked="" type="checkbox"/> 通所による取得	<input type="checkbox"/> 合宿による取得	
入校・卒業年月日	入校	① 令和〇年〇月〇日	卒業	① 令和〇年〇月〇日
② (2人目)				
新規に取得した 運転免許の種類 (□にチェックする)	<input type="checkbox"/> 1-1 大型一種免許(従前の所持免許が中型一種・二種以外) ↓ 1-1は、従前の所持免許の種類にチェックしてください。 <input type="checkbox"/> ①中型一種・二種8t限定 <input type="checkbox"/> ②準中型・普通車等、中型一種・二種8t限定以外 <input type="checkbox"/> 1-2 大型一種免許(従前の所持免許が中型一種・二種に限る) <input type="checkbox"/> 2 中型一種免許 <input type="checkbox"/> 3 準中型免許 <input type="checkbox"/> 4 けん引免許			
	取得年月日	② 年 月 日	免許取得者の氏名	②
自動車教習所名 (□にチェックする)	②			
		<input type="checkbox"/> 通所による取得	<input type="checkbox"/> 合宿による取得	
入校・卒業年月日	入校	② 年 月 日	卒業	② 年 月 日

従前免許が中型8t限定の場合は1-1にチェック
※1-2にチェックすると交付金額が変わるため注意

3 他団体からの、当該従業員の大型等免許取得に係る補助等（予定を含む）について（□にチェックする）

1 他団体からの補助等を受給しません。
 2 他団体からの補助等を受給したことがあります。
 （下記に受給した補助金・助成金の名称を記載してください。）
 3 他団体からの補助等を受給する予定です。
 （下記に受給した補助金・助成金の名称を記載してください。）

（補助金・助成金の名称）

①（1人目）	〇〇〇補助金
--------	--------

個人名義の教育訓練給付金も記入してください

1 他団体からの補助等を受給しません。
 2 他団体からの補助等を受給したことがあります。
 （下記に受給した補助金・助成金の名称を記載してください。）
 3 他団体からの補助等を受給する予定です。
 （下記に受給した補助金・助成金の名称を記載してください。）

（補助金・助成金の名称）

②（2人目）	
--------	--

消費税や仮免許交付手続き費用等は対象外です
対象外経費を除いているか確認してください

4 負担金額及び交付申請額

①（1人目）

(A) 免許取得用総額 (自動車教習所の費用)	(B) 他団体からの補助額 (予定を含む)	国や他団体からの補助を受けていない場合は「0円」		奨励上限金額 (C)
250,000 円 ※消費税等は除いた額を記載	125,000 円 ※ない場合は0円と記載	大型一種免許	1人あたり 150,000円	= 125,000 円
		大型一種免許 (従前所持免許が中型一種、中型二種)	1人あたり 120,000円	= 円
		中型一種免許	1人あたり 90,000円	= 円
		準中型免許	1人あたり 50,000円	= 円
		けん引免許	1人あたり 80,000円	= 円

②（2人目）

(A) 免許取得用総額 (自動車教習所の費用)	(B) 他団体からの補助額 (予定を含む)	免許種類	上限金額	奨励上限金額 (C)
円 ※消費税等は除いた額を記載	円 ※ない場合は0円と記載	大型一種免許	1人あたり 150,000円	= 円
		大型一種免許 (従前所持免許が中型一種、中型二種)	1人あたり 120,000円	= 円
		中型一種免許	1人あたり 90,000円	= 円
		準中型免許	1人あたり 50,000円	= 円
		けん引免許	1人あたり 80,000円	= 円

(D) 交付申請額
(様式第1に記載する額)

125,000 円

(D) 交付申請額 の計算方法

ア: (A) - (B) ≥ (C) の場合は (C) 奨励上限金額の合計を記載
 イ: (A) - (B) < (C) の場合は (A) - (B) で計算した額を記載
 ウ: ①と②、2名いる場合は、アまたはイで計算した合計額を記載

5 宣誓・同意事項

次の項目に宣誓又は同意する場合に、交付には全ての項目に✓の印が必要です。

(A) - (B) ≥ (C) の場合は (C)、
 (A) - (B) < (C) の場合は (A) - (B)
 の額を (D) に記載してください

No.	項目
✓	
✓	1 申請日まで、事業に必要な許可等を有したうえで事業を継続して実施しており、今後も事業を継続する意向があります。
✓	2 資本金・出資金3億円以下又は従業員300人以下の事業者であることに相違ありません。
✓	3 過去5年間に補助金の不正受給等の重大な法令違反はありません。
✓	4 法人代表者及び役員等並びに個人事業者について、暴力団による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条に規定する暴力団員等には該当しないことを確認するため、申請時に提出した書類に記載された個人情報について神奈川県警察本部に照会することに同意します。
✓	5 本申請内容に虚偽があった場合、奨励金交付決定の取消し及び返還について異議を申し立てません。
✓	6 申請内容は、交付要綱の規定に基づく適正なものであることを誓約します。また、審査に必要な場合、関係機関に対し申請内容を照会することについて同意します。
✓	7 神奈川県から、報告・立会検査等の求めがあった場合は、これに応じます。

奨励金の交付には全ての項目に
✓の印が必要です

・免許取得した従業員が2人の場合

免許取得者をそれぞれ①、②に記載してください
2人以上いる場合は、本様式を必要分印刷して記載してください

様式第1の2（第7条関係）

確 認 事 項

1 （法人のみ記載）企業全体に関する事項

常時雇用する労働者数	資本の総額又は出資の総額	保有車両	経営する事業 (□にチェックする)
300 人	3 億 円	5 台	<input checked="" type="checkbox"/> 一般貨物自動車運送事業 <input type="checkbox"/> 特定貨物自動車運送事業

2 申請にかかる運転免許について

①（1人目）

新規に取得した 運転免許の種類 (□にチェックする)	<input type="checkbox"/> 1-1 大型一種免許(従前の所持免許が中型一種・二種以外) ↓ 1-1は、従前の所持免許の種類にチェックしてください。 <input type="checkbox"/> ①中型一種・二種8t限定 <input type="checkbox"/> ②準中型・普通車等、 <u>中型一種・二種8t限定以外</u> <input checked="" type="checkbox"/> 1-2 大型一種免許(従前の所持免許が中型一種・二種に限る) <input type="checkbox"/> 2 中型一種免許 <input type="checkbox"/> 3 準中型免許 <input type="checkbox"/> 4 けん引免許		
	取得年月日	①令和〇年〇月〇日	免許取得者の氏名 商業 次郎
自動車教習所名 (□にチェックする)	①	〇〇〇自動車学校	
		<input checked="" type="checkbox"/> 通所による取得	<input type="checkbox"/> 合宿による取得
入校・卒業年月日	入校	① 令和〇年〇月〇日	卒業 ① 令和〇年〇月〇日

②（2人目）

新規に取得した 運転免許の種類 (□にチェックする)	<input type="checkbox"/> 1-1 大型一種免許(従前の所持免許が中型一種・二種以外) ↓ 1-1は、従前の所持免許の種類にチェックしてください。 <input type="checkbox"/> ①中型一種・二種8t限定 <input type="checkbox"/> ②準中型・普通車等、 <u>中型一種・二種8t限定以外</u> <input type="checkbox"/> 1-2 大型一種免許(従前の所持免許が中型一種・二種に限る) <input checked="" type="checkbox"/> 2 中型一種免許 <input type="checkbox"/> 3 準中型免許 <input type="checkbox"/> 4 けん引免許		
	取得年月日	②令和〇年〇月〇日	免許取得者の氏名 ②流通 卓月
自動車教習所名 (□にチェックする)	②	〇〇〇ドライビングスクール	
		<input type="checkbox"/> 通所による取得	<input checked="" type="checkbox"/> 合宿による取得
入校・卒業年月日	入校	② 令和〇年〇月〇日	卒業 ② 令和〇年〇月〇日

3 他団体からの、当該従業員の大型等免許取得に係る補助等（予定を含む）について（□にチェックする）

- 1 他団体からの補助等を受給しません。
 2 他団体からの補助等を受給したことがあります。
 （下記に受給した補助金・助成金の名称を記載してください。）
 3 他団体からの補助等を受給する予定です。
 （下記に受給した補助金・助成金の名称を記載してください。）

（補助金・助成金の名称）

①（1人目） 〇〇〇補助金

- 1 他団体からの補助等を受給しません。
 2 他団体からの補助等を受給したことがあります。
 （下記に受給した補助金・助成金の名称を記載してください。）
 3 他団体からの補助等を受給する予定です。
 （下記に受給した補助金・助成金の名称を記載してください。）

（補助金・助成金の名称）

②（2人目） 〇〇〇助成金

消費税や仮免許交付手続き費用等は対象外です
 対象外経費を除いているか確認してください

4 負担金額及び交付申請額

①（1人目）

(A) 免許取得用総額 (自動車教習所の費用)	(B) 他団体からの補助額 (予定を含む)	国・他団体からの補助を受けていない場合は「0円」		奨励上限金額 (C)	
250,000 円 <small>※消費税等は除いた額を記載</small>	125,000 円 <small>※ない場合は0円と記載</small>	大型一種免許	1人あたり 150,000円	=	円
		大型一種免許 (従前所持免許が中型 一種、中型二種)	1人あたり 120,000円	=	120,000 円
		中型一種免許	1人あたり 90,000円	=	円
		準中型免許	1人あたり 50,000円	=	円
		けん引免許	1人あたり 80,000円	=	円

②（2人目）

(A) 免許取得用総額 (自動車教習所の費用)	(B) 他団体からの補助額 (予定を含む)	免許種類	上限金額	奨励上限金額 (C)	
200,000 円 <small>※消費税等は除いた額を記載</small>	90,000 円 <small>※ない場合は0円と記載</small>	大型一種免許	1人あたり 150,000円	=	円
		大型一種免許 (従前所持免許が中型 一種、中型二種)	1人あたり 120,000円	=	円
		中型一種免許	1人あたり 90,000円	=	90,000 円
		準中型免許	1人あたり 50,000円	=	円
		けん引免許	1人あたり 80,000円	=	円

(D) 交付申請額
(様式第1に記載する額)

210,000 円

(D) 交付申請額 の計算方法

ア: (A) - (B) \geq (C) の場合は (C) 奨励上限金額の合計を記載
 イ: (A) - (B) < (C) の場合は (A) - (B) で計算した額を記載
 ウ: ①と②、2名いる場合は、アまたはイで計算した合計額を記載

5 宣誓・同意事項

次の項目に宣誓又は同意する場合に、チェックには全ての項目に✓の印が必要です。

(A) - (B) \geq (C) の場合は (C)、
 (A) - (B) < (C) の場合は (A) - (B)
 の額を (D) に記載してください

No.	項目
✓	
✓	1 申請日まで、事業に必要な許可等を有したうえで事業を継続して実施しており、今後も事業を継続する意向があります。
✓	2 資本金・出資金3億円以下又は従業員300人以下の事業者であることに相違ありません。
✓	3 過去5年間に補助金の不正受給等の重大な法令違反はありません。
✓	4 法人代表者及び役員等並びに個人事業者について、暴力団による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条に規定する暴力団員等には該当しないことを確認するため、申請時に提出した書類に記載された個人情報について神奈川県警察本部に照会することに同意します。
✓	5 本申請内容に虚偽があった場合、奨励金交付決定の取消し及び返還について異議を申し立てません。
✓	6 申請内容は、交付要綱の規定に基づく適正なものであることを誓約します。また、審査に必要な場合、関係機関に対し申請内容を照会することについて同意します。
✓	7 神奈川県から、報告・立会検査等の求めがあった場合は、これに応じます。

奨励金の交付には全ての項目に
✓の印が必要です

2 取下書（様式第4）

様式第4（第11条関係）

神奈川県大型等運転免許取得促進奨励金交付申請取下書

令和8年〇月〇日

神奈川県知事 殿

住所又は所在地 郵便番号

〒231-8588 神奈川県横浜市中区日本大通1

申請人 氏名又は団体名 株式会社〇〇〇

及び代表者氏名 代表取締役 神奈川県 太郎

令和8年〇月〇日付けで提出した神奈川県大型等運転免許取得促進奨励金交付申請書については、下記理由により取下げます。

取下げ理由

〇〇〇〇〇〇〇〇のため。

交付申請書の日付を記載してください

理由は詳細に記載してください